

「虐殺、真摯に向き合って」

9月1日に100年を迎える関東大震災について、学者やジャーナリストらでつくる実行委員会は11日、都内で記者会見を開き、9月1日前後に朝鮮人・中国人犠牲者の追悼大会を開くと発表した。呼びかけ人の一人で在日中国人2世の林伯耀さん(84)は「100年前の虐殺に日本社会は真摯に向き合って反省し、犠牲者の名誉を回復しなければいけない」と訴えている。

【島袋太輔】

関東大震災は1923年9月1日に発生。鮮人を虐殺。中国人ら地震の規模を示すマグモ標的となり犠牲者が二テュード(M)は7出た。

・9と推定され、神奈川県や千葉県南部を中議が2008年に公表心に震度6強〜7の揺れた報告書では、震災れがあったとみられる死者・行方不明者10万5000人のうち、死者・行方不明者は10万人を超えた。

震災の混乱で、朝鮮人が「井戸に毒を投げ入れた」などのデマが

実行委によると、追悼大会は8月31日に

関東大震災 朝鮮人・中国人犠牲者

8、9月に追悼やシンポ

「文京シビックセンター」(文京区)で開き、日や川崎市の教会で韓国と中国から犠牲者のシンポジウム(同3の遺族らも来日する予日)も予定しており、定だという。また、国虐殺の悲惨さを広く訴



記者会見に臨む林伯耀さん(中央) 千代田区で、後藤邦昭撮影

える。

国会では虐殺関係の質問主意書がたびたび提出されているが、政府は「事実関係を把握する記録が見当たらず、見解をお答えできない」との答弁書を出し、虐殺を公式に認めていない。

実行委の一部メンバーは、19日に開幕する主要7カ国首脳会議(G7サミット)に参加する各国の大使館に日本政府の対応改善の働きかけを求める書簡を郵送する計画だ。

一方、関東大震災の法要を開いて震災の犠牲者を毎年追悼している都慰霊協会は「詳細は未定」としつつ、例年通り9月1日に法要を開催する。



もっとも知りたい